

令和7年 大山崎町議会 第2回定例会

一般質問通告書

1. 波多野 庇砂
2. 北村 吉史
3. 朝子 直美
4. 島 一 嘉
5. 西田 光宏
6. 井上 治夫
7. 辻 真理子
8. 堀内 古比呂

令和 7 年大山崎町議会第 2 回定例会一般質問（①－1／9）

質 問 者	波多野 庇 砂（保守・本流・のぞみ）
質 問 事 項	答弁を求める者
1 防災・水災避難対策について この場では前川光共産与党町政を単に「前川光共産」と略します。 （１）ハザードマップ更新費 3 月予算計上の変更点を問う。 （２） 7 年前、前川光共産で水災地から水災地への垂直型避難に改悪・改変した理由を問う。 （３） 7 年前の町政で浸水の無い円団・第二(小)体育館・水災の断水、無し。避難は車で安心の形。中止の態の理由を問う。（ズバリ水平避難方式～水災地からの脱出避難こそ理に沿う形を否定している。） 次へ。 （４） 7 年前迄のマップに浸水ブルー表示域から、大矢印で第二(小)・円団へと表示していたが、前川光共産で辞めた理由を問う。 （５） 浸水ブルー色エリアの、 1・建物数 2・世帯数 3・各人口数 4・車の所有台数 5・60 歳以上を問う。 （注 ○大山崎区分() ○下植野区分() ○トータル())として答弁を求める。 （６） 前川光共産の垂直避難では☑ペットは同行出来ず・愛車は避難しなければ水災となる。補償は？問う。 指摘① 前川光共産は、高温暖化異常・天候リスクの拡大の時代に無対応とは逆行とは、町民のリスク拡大～町政不適任である。 指摘② 水平避難～具体的に浸水の無い円団・第二(小)体育館を避難所として全体スペースを分け合う解釈が必要。仮に家族 4 名と	町長

令和 7 年大山崎町議会第 2 回定例会一般質問（①－2／9）

質 問 者	波多野 庇 砂（保守・本流・のぞみ）
質 問 事 項	答弁を求める者
ペット愛車で避難。2 組に。 ※車中待機避難組は、リクライニングシートで OK ※尚、体育館で適当に交代。 尚、天候の推移によりマイカーでコンビニ・ホテル・医院・帰宅等、自己責任の範囲。 ⑨ 種々のストレス緩和形 VS 垂直避難型の前川光共産とは、ふるさと 3 階・第 1（文）3 階・新複合・公民館 2 階＝浸水。最大 1 m 6 0 cm の浸水の数値。尚、同 3 階は浸水は無いが、この場合外全域が桂川と同じ泥水の中とすれば、救急は舟で時間は？万一のリスクの拡大を押さえ、且つ対処処理するのが町行政の義務であるが、前川光共産では問題を生じさせる形。 指摘③ 新複合公民館 2 階上に一千人の避難者を受け入れる。前川光共産町長が得意げに突然発表した。☑精査で畳 1 枚に二人以上とは、横になれずの指摘で 6 2 0 人定数に減じた。いい加減を露呈した。 ⑨ 更に全町民の命に関わる失態が露呈の内容とは、2 階の床上に 1 m 6 0 cm の浸水値。隠蔽発覚した。 ※理由説明 ☑GL 海拔 1 3、7 m＋町の看板 3、1 米浸水表示＝1 6、8 m 浸水の根拠は桂川の堤防 1 8、4 米からの越水の説明とした。 ⑨ 数値の差 1、6 米は、2 階の床面上にも最大人々の水没背	

令和 7 年大山崎町議会第 2 回定例会一般質問（①－3／9）

質 問 者	波多野 庇 砂（保守・本流・のぞみ）
質 問 事 項	答弁を求める者
丈となる。大問題であり 6 2 0 人の危機となる。 （7） 2 階部分に避難 6 2 0 人と発表した、根拠ある浸水リスク 1、6 米であり、避難はアカン。取り消しを求める。前川光共産町長の答弁を求める。 （8） 3 階部分に福祉避難所として 3 2 0 人定員としている。 一人当たりのローカを除く面積を問う。 （9） 福祉避難所と言葉のみの説明だけで中身不明。多数の種々の現状福祉施設で充足と聞くが。何が不足なのか研究の結果なのか答弁を求める。モチはモチ屋が安心となるが。長寿苑等々の当町の車と運転移動とは、第二(小)(文)への避難の送迎は賛成となる。 つまり車の所持の無い方々の為に送迎の策を考えるべき施策を問う。 指摘④ ☒既に前項目で浸水要注意エリアは、JR 線以東側で大山崎区と下植野区、合計約 2 5 0 0 戸・車約 8 5 0 台・約 7 5 0 0 名様の当方の推計であり、当然町行政と議会議員としてイザ鎌倉の事態に安全に対応すべき義務があります。 ☒当前川光共産の施策は、水災地から水災地への垂直型に新複合公民館を加えたが、前示のとおり対策無状態。 指摘⑤ ☒水平移動型避難で円団の第二(小)(文)を核に、車中避難と混合型とすれば、2 倍～3 倍の安全対応可となる。 指摘⑥ 車中避難用 P スペース、全町民と円団の所有者の方々の唯一の財産、中の池と沿う遊園・公園の合計。☒1 4 3 5 坪	

令和 7 年大山崎町議会第 2 回定例会一般質問（①－4／9）

質 問 者	波多野 庇 砂（保守・本流・のぞみ）
質 問 事 項	答弁を求める者
☑約 3 0 0 台分の P スペース。車中避難とすれば周囲くぼ地。窪地で風圧面で和らぐ！工夫すれば 5 0 0 台以上の P は可能なのに VS 前川光共産ヤラズ。町行政の義務放棄が実態である。 指摘⑦ 中の池、この地は土砂災害警戒区域であり、かつての熱海市の土砂災害事案で市と県が管理結果責任で訴訟とか。 （1 0）前川光共産町長は、中の池を民間に一切開発に無関与。責任は当町は関与しない約束で民に売る旨の答弁としたが、経緯実態社会分からずとは、担当部長が埋め立ては遊園地の想定とは、海拔 5 8 m 迄の埋め立てを想定とは。 ※池の底が海拔約 5 0 m で約 8 m の厚さの土の搬入とすれば、相当大圧力令和 7 年 5 月 1 日付で法律の施行、盛り土規制法がクリアするのか？簡単に？承認アカン。 ⑨ 地域を前川光共産の埋め立てプラン、災害リスクから守らなければなりません。～現状の堤・堰の西側にコンクリート製の京都府の認可ある形の強固なコンクリート擁壁が必要です。ズバリ民は万一消滅できる形。日本の社会システム。 Q 前川光共産町長が大丈夫補償すると言うのであれば、その旨の書面に自筆署名と印鑑証明の添付が出来るか問う。 （1 1）現状の中の池の堰について、以前の水利権者が大字中＝区の所有権をうんぬんの話？について、堰の建造費 1 9 6 6 年（昭和 4 1 年）頃の領収書のコピー証明を求めたが無・出ず。	

令和7年大山崎町議会第2回定例会一般質問（①-5/9）

質 問 者	波多野 庇 砂（保守・本流・のぞみ）
質 問 事 項	答弁を求める者
尚、どんな河・川・水源は官地・国となる。常識。 尚、水利権については水の利用無しで消滅・無意味に。仮に明治開花からの登記制度でどんな川筋の登記が仮にあるとしても誤りなので錯誤・職権抹消となる。 【参考】 尚、相手の方について当方は面識も無く会話も無い。 尚、当方はイチ議員として執行権無し立場なのでチェック検証の立場であり、誤りについては修正を求める立場且つ指摘を強化。 尚、広く民に問う。そういう立場で且つ㊟担当部職には立場的利益相反は100条委が持つ。首長も同じ。 Q 前川光共産町長の答弁を求める。 指摘⑧ 説明～西法寺1番34 宅地9735㎡遊園295坪。 市場評価 約（ ）万円推定について、登記簿には府・公社から昭和51年7月15日付で円団の購入者の皆様に。並びにこれから購入する方へプレゼント10周年記念として記念公園（遊園）としてプレゼントされた。宅地の寄附理由・原因の記録です。本格造園です。マッシュルーム型刈り上げ・ロマンス席・丁度いい高さの各種植木は、当時のホテルのイメージの庭のグレード仕上げ。これを売却でその資金を特定の民にとは。大字中も単に特定の民とは、町長の玉突き仲間にとの話？変？全町民は許すのか？となる。 ㊟前川光共産施策の疑惑どうする。	

令和 7 年大山崎町議会第 2 回定例会一般質問（①－6／9）

質 問 者	波多野 庇 砂（保守・本流・のぞみ）
質 問 事 項	答弁を求める者
指摘⑨【説明】西法寺 2 7 番地の溜池(中の池) 4 7 0 2 m²(1 4 2 2 坪) ⑨鑑定評価 0 円 価格出せず 評価 無 V S 指摘⑩【説明】中の池は全町民の宝であり、ヘタ地と交換売却という名の前川光共産疑惑禍との V S 対峙は正義の町民の皆様全部となります。 【まとめ】全町民の宝、中の池と遊園 P スペース 3 0 0 台分の避難スペースを前川光共産禍から守りましょう。 (1 2) 西法寺運動公園海拔 6 2 m の東沿いの中の池の底推定 5 0 m との段差約 1 2 m に擁壁を建設～為の総費用を問う。 ① 現状のドロを処理とは。全部のヘドロのバキューム放棄。 その捨て場無し。町民負担となる ② 一連の作業で一帯は悪臭で偉い事に、尚、バキューム車からの汚水と悪臭が円団・大山崎町一帯になるとなる。選挙では前川光共産禍の悪臭プレゼント 現状竹と木々の根の成長で西法寺公園スペースの中の池側の壁は今問題無いのに。ん億円の大土木工事の町民負担の理由は無。つまり実にケシカラン町費の無駄遣い。許されぬ。議会に出す際には想定費用を示すべきであるが、出ない。想定費用が出せないなら一旦取り下げを求める。町長答弁を求める。 (1 3) 現状の西法寺運動公園の今迄の利用状況について、公園と称しているのに時として？の団体が継続的、仮に土・日・祭・休	

令和7年大山崎町議会第2回定例会一般質問（①-7/9）

質 問 者	波多野 庇 砂（保守・本流・のぞみ）
質 問 事 項	答弁を求める者
日に独占となれば、久しぶりに親子でキャッチボールもハネコとなる。この様な実態に更なる町費の投入は問題であり反論できるのか？団体申し込みの可否・可否利用料・規約の有無・所轄元・拡幅すべき理由を問う。夏祭りは中の池スペースの温存で3倍スペースにとなる。 指摘① ☒中の池の現状の堤・堰の制限値、能力とは、堰の水の出口迄とは、水量＝土の埋め立てで順序～水を抜き～水草繁茂・ヘドロ・乾燥・西方から役場占用の残土処理場とする形で資金極力使わず。 ☒中の池に沿う遊園について。府・公社から全円団の購入者へ【寄附】の登記簿確定は前示説明のとおりです。府・公社からの円団の所有者の皆様にてあり、大山崎町は単に預かり名義の形です。 ☒このスペースの変更など全く考えられない。ましてや町道に面したホッコリ憩いの公園完成品です。選挙の争点となる！この素晴らしい現状は、他の場所と替える事などできません。 尚、町長権限で友人の為に売ると広言しています。 ☒中の池と遊園スペース・西法寺公園広場は当町唯一の避難対応仮設等々テントスペースです。 ☒尚、全円団の建替え時の仮設などの多目的スペースです。 尚、ルーツから当然です。ズバリ円団の方々の財産なので	

令和7年大山崎町議会第2回定例会一般質問（①－8／9）

質 問 者	波多野 庇 砂（保守・本流・のぞみ）
質 問 事 項	答弁を求める者
す。町内街の中の噂、ハイエナ○職に騙されないで。 2 大山崎町排水ポンプ場の水門の上下扉の桂川側のプールビルの天井が無い＝吹き抜けについて （１）桂川の増水でここから当町内へと逆流浸水となる。係る逆流止のしくみについて説明を求める。 （２）ゲートの中の満水時の頂上の海拔の高さを問う、海拔基準で示して。 ⑩ 総括質疑で理事者も町長も答弁出来ずの態。 （３）堤防の桂川側に排水路＝囲水路上に大山崎樋門が整備されている。係る管理責任元はどこか。 （４）尚、桂川からの浸水を止めるべき段階で、大山崎樋門を閉門で同時に町内の排出できない形に。～ 内水の行き場無くなる浸水へ。その場合の対策はあるのか。 （５）既に天王山からそして久保川堤防の南側の水はお茶屋池水系も全て五井川と鏡田中央公園水路へと全域に一斉に浸水が始まる。対策を問う。 ⑩桂川堤防からの越水や決壊よりも派生しかねずの形は、既に12年前の(元)町政の時に生じた写真が当方の携帯の中にある。カラー写真で示す。	町長

令和7年大山崎町議会第2回定例会一般質問 (①-9/9)

質 問 者	波多野 庇 砂（保守・本流・のぞみ）
質 問 事 項	答弁を求める者
3 下水道について （１）大山崎岸畑R 1 7 1 鏡田信号交差点海拔 1 0、5 を東へ、桂川堤防手前、海拔 1 1、1 の G L に当町の汚水中継ポンプ場がある。～ここからポンプで桂川の河川敷下に埋設した下水管から府の桂川右岸下水道洛西浄化センターへとポンプで押し出す仕組みの現地視察説明で、ポンプが地下 3 階に設定で、表面雨水侵入防止対策が必要であるが、対策したのか問う。 （２）尚、鏡田中央公園エリアの海拔 9、6 の道路中の下水栓の蓋が突然中からの水圧で逆流で噴き出した目撃例を町民さんからお聞きしたが、前川光共産は何もしない事実。対策したのか問う。	町長
4 前川光共産町長の政治姿勢について 超熱心なのは、町の業務時間内の玉突きゲームを某委員会で突如激白で今迄の玉突きを辞めた形。ハア～6 年間やり続けたので令和 5 年から選挙前なので辞めたと激白。町役場の業務時間内の私的サボタージュを続けた事を自ら町長が激白。 委員会で述べたが反省も全町民へ謝罪も一切なし。町広報誌に謝罪文とペナルティー給与減額を掲載し、全町民に謝罪を求める。 答弁を求める。	町長

令和7年大山崎町議会第2回定例会一般質問 (②-1/1)

質 問 者	北 村 吉 史(大山崎が好き!!(大好き会))
質 問 事 項	答弁を求める者
1 本町の公共交通について (1) 本町の地域公共交通は令和 6 年 9 月末をもって阪急バスが主要路線撤退との広報が令和 6 年 1 月に発表され、かなりの紆余曲折を経て現在の町営バス運行実証実験に落ち着いているが今後の展開は。 (2) 地域のニーズを把握した上での様々な手法を導入するべきではないか？例えば地域住民が主体となって地域のための公共交通「グリーンスローモビリティ」や、行政が主体となって未来志向の「オートパイロット・自働運転バス」の導入について町はどのように考えるのか。	町長
2 本町の中途退職者の現状と財政について (1) 町として現状をどう考えているのか。 (2) 地域手当を今年度から 4%から 2 倍の 8%に上げられたが財政的に耐えられるのか？財政シミュレーションはどうなのか。	町長

令和 7 年大山崎町議会第 2 回定例会一般質問 (③-1/3)

質 問 者	朝 子 直 美 (日本共産党議員団)
質 問 事 項	答弁を求める者
1 災害に強いまちにむけて (1) ハザードマップの更新が予定されている。この機会に、その見方や活用方法についての講座を地域別に開催し「我が家の避難計画」(タイムライン)を作成する世帯を増やしていく取り組みをしてはどうか。 (2) 避難行動要支援者個別避難計画の策定にむけての進捗はどうか。 (3) 災害ボランティアセンター(社会福祉協議会)と連携して、たとえば、高齢者世帯を対象に家具の固定作業を支援するグループや、避難所運営をリードするグループなどの養成をすすめてはどうか。 (4) 能登半島地震やスフィア基準等をふまえ、昨年 12 月に「自治体向けの避難所に関する取り組み指針・ガイドライン」が改訂された。ここに示された生活環境(トイレ、食事の質、生活空間、生活用水)の確保にむけた取り組み状況はどうか。	町長
2 不登校支援について (1) 子どもが不登校になった保護者は、子どもへの対応方法、仕事との両立、経済的な負担など、多岐にわたる困りごとを抱えることになる。不登校に関するどんなことでも相談でき、情報を得ることができる窓口をつくるべきと考えるがどうか。 (2) 当事者の親同士が情報交換し、悩みを出し合う場を町として設	教育長

令和7年大山崎町議会第2回定例会一般質問（③-2/3）

質 問 者	朝 子 直 美（日本共産党議員団）
質 問 事 項	答弁を求める者
けてはどうか。 （3）不登校になった子どもは心が傷ついている。心のケアの専門家の役割が重要だが取り組み状況はいかがか。 （4）子どもと親を見守り支えるまちを目指し、不登校への理解をひろげるための広報・啓発や、町民誰もが参加できる研修会をおこなうことを求めるがいかがか。 3 子育て応援のまちづくりについて （1）下植野地域に近年開発された住宅地には、公園が備えられていないため「近くに公園が欲しい」との子育て世代の声を聞く。五条本公園への遊具設置や二階下公園の遊具更新を、地域住民の要望を聞いてすすめることを求めるがいかがか。 （2）町内の公園などを紹介する「お散歩マップ」を住民協働で作成し、広く住民に配布すると共に「赤ちゃん訪問」などで手渡してはどうか。 4 大阪・関西万博への校外学習における安全対策について （1）爆発の恐れのあるメタンガスから児童生徒を守る対策はどうしているのか。 （2）熱中症対策（水分補給、涼しい場所での休憩、細やかな状態把握など）はいかがか。 （3）立地上、強風となりやすく、また、風雨がしのげる設備が少な	町長 教育長

令和7年大山崎町議会第2回定例会一般質問（③-3/3）

質 問 者	朝 子 直 美（日本共産党議員団）
質 問 事 項	答弁を求める者
いリスクがある。悪天候時の対策についてどのように考えておられるか。 （４）混雑状況によって、列に並ぶばかりで充分に見学ができない事態となっている。校外学習としてふさわしいのか改めて検討すべきではないか。	

令和 7 年大山崎町議会第 2 回定例会一般質問（④－1／1）

質 問 者	島 一 嘉（ 安 心 ）
質 問 事 項	答弁を求める者
1 町内の道路陥没について （１）埼玉県八潮市の令和 7 年 1 月 28 日に発生した道路陥没事故、この事故により多くの被害が発生している。これを受けて町は具体的にどのように対策を講じるのか。 （２）上記の事故を受けて国土交通省は「下水道管の全国特別重点調査」を実施するよう要請している。当町域での調査はどのように実施したのか、その結果はどうであったのか。 2 町道 1 号線（大山崎・円明寺線）について （１）令和 7 年度大山崎町一般会計予算において道路新設改良費として 880 万円が計上されている。この道路新設改良事業は「大山崎町上ノ田」地域の道路整備であるが事業の全長、道路幅員、歩道幅さらに自動車の離合場、などの具体的な計画を問う。 （２）今回の道路新設改良計画地以外にも歩道がなく、自動車同士も譲り合いで離合するなどの道路整備を望む住民の声を聞くがどのように対策を講じるのか。	町長 町長

令和7年大山崎町議会第2回定例会一般質問（⑤-1/1）

質 問 者	西 田 光 宏（大山崎クラブ）
質 問 事 項	答弁を求める者
1 安心・安全な町づくりについて （１）昨今続く小中学校の児童や生徒に対する事故・事件への見解と対策を町長と教育長に問うと共に、教育委員会としての指針と具体的な安全対策をどのように講じる考えか。 （２）当町内の中でも特に交通量や人通りが多い JR 山崎駅・阪急大山崎駅周辺の状況は認識しているか、それに対する具体的な安全対策をどのように講じる考えか。 （３）阪急大山崎駅前交番の移転について反対意見を多く聞くが、これに対して今後どう応えるのか。また何故移転を強硬に進めようとするのか、その真意は何か。 （４）町内幹線道路の整備を含めた拡幅や安全面に関して基本的な対策を町長としてどのように考えているのか。 （５）町内におけるごみ問題（ごみのポイ捨て・不法投棄・指定日以外のごみ出し等）について現状を認識しているか。また具体的な対策をどのように講じる考えか。 2 大山崎町の観光事業について 本町の観光事業について町長はかねてより推進する気はあまり無いと言われている。しかし当町商工会等は観光振興による活性化を表明している。当町の観光資源（文化財を含む）は多く、町ならではの魅力を打ち出せるはずと考えるが如何か。また今後も同じ方針で積極的な行動を示さない考えであるのか。	町長 教育長 町長

令和7年大山崎町議会第2回定例会一般質問（⑥-1/2）

質 問 者	井 上 治 夫（日本共産党議員団）
質 問 事 項	答弁を求める者
1 行き届いた教育をすすめる教育条件について （１）自校方式による中学校給食・小学校給食室のドライ方式による給食の成果を問う。 （２）行き届いた教育のために、町が独自に進めた教職員の配置の成果を問う。 （３）児童・生徒へのタブレット端末の配布によりパソコンルームが不要になった。中学校のように、小学校もパソコンルームを改築して有効活用すべきと考えるがいかがか。 （４）学校内の樹木を計画的に剪定することを求めるがいかがか。 （５）各学校におけるエアコンの整備状況を問う。	教育長
2 子どもも教職員も保護者も希望のもてる教育について 増え続ける小・中学校の不登校に対して、①子どもの権利を尊重し、子どもも親も安心できる支援 ②過度な競争と管理をやめ、子どもを人間として大切にする学校教育が必要だと考える。 （１）不登校の急増は、学校での競争と管理をエスカレートさせた2012年から始まっている。2013年から復活した全国学力テストの平均点競争に巻き込まれることなく、学ぶことが楽しく、わかることがうれしい教育を求めるがいかがか。 （２）小学校において、遊びを豊かにする取り組みが必要だと考えるがいかがか。 （３）「あいさつや手の挙げ方などを細かくしる『学校スタンダー	教育長

令和7年大山崎町議会第2回定例会一般質問（⑥-2/2）

質 問 者	井 上 治 夫（日本共産党議員団）
質 問 事 項	答弁を求める者
ド』により、子どもに威圧的に接する雰囲気が強まっている。」との指摘がある。子どもの権利条約を大切にして、校則（学校のきまり）に、子ども、教職員、保護者の声を反映させることを求めるがいかがか。 （４）教員の多忙化を解消し、教育者としての自由を保障して、子どもと心を通わせ、やりがいを持てるようにすることを求めるがいかがか。 ３ 大山崎町子ども・子育て支援事業計画について 第３期大山崎町子ども・子育て支援事業計画が策定された。「自然豊かな子育ての町」として子育て支援の拡充を求める。 （１）子どもが増えて、学校は教職員を増やしている。公立保育所では入所児童が増えているが、正規の保育士は増えていない。学童保育も同様である。改善を求めるがいかがか。 （２）大山崎町では、要支援・要保護児童及びその保護者などを支援する、児童福祉担当の職員体制が十分でなく、職員を増やす必要があると考えるがいかがか。 （３）１８歳未満の子どもや子育て家庭に関する、医療・福祉・保育・教育などのあらゆる相談に応じるこども家庭センターの設置が必要だと考えるがいかがか。	町長 教育長

令和 7 年大山崎町議会第 2 回定例会一般質問 (⑦-1/2)

質 問 者	辻 真理子 (日本共産党議員団)
質 問 事 項	答弁を求める者
1 熱中症対策について 5 月 20 日気象庁発表の 3 か月予報では、今年も平均気温が高くなる見込みと予想されている。 (1) 低所得者世帯等に対するエアコン購入設置、修理費用補助等がますます求められる。実態調査と試算を行うことを求めるがいかがか。 (2) 令和 6 年 6 月議会において、小学校における冷水機設置を質問し、今後検討していくとの答弁だった。設置に向けての検討状況を問う。 2 物価高騰対策について (1) 全世帯への水道基本料金の免除は物価高騰が増す中、喜ばれている。引き続き行って欲しいとの要望がある。再度実施してはいいかがか。 (2) 令和 4 年度には年度途中の補正予算にて、小学校給食費 2 か月分の免除が行われた。依然として物価高騰が止まらない今こそ、小中学校の給食費を免除すべきと考えるがいかがか。 3 町営バス実証実験について (1) 実証実験の進捗を問う。 (2) 本格運行開始に向けた今後のスケジュールを問う。	町長 教育長 町長 教育長 町長

令和 7 年大山崎町議会第 2 回定例会一般質問（⑦－2／2）

質 問 者	辻 真理子（日本共産党議員団）
質 問 事 項	答弁を求める者
4 ボール使用可能な場所について 令和 6 年 12 月議会の公園整備において、質問した際に「ボール使用可能な場所を早期決定し、事業着手していく。」との答弁だったが、以降の進捗を問う。	町長

令和7年大山崎町議会第2回定例会一般質問（⑧-1/2）

質 問 者	堀 内 古 比 呂（日本共産党議員団）
質 問 事 項	答弁を求める者
1 町の財政状況について （１）実質公債費比率・将来負担比率・経常収支比率・財政力指数など、自治体の財政状況をあらわす指標において、大山崎町は、京都府下 25 市町村の財政状況と比較して、上位となっている。財政は良好、健全と考えるがいかがか。 （２）町の財政状況を京都府下の市町村と比較できるように、実質公債費比率、将来負担比率、経常収支比率、財政力指数など、主だった財政指標をランキング形式でグラフ化し、ホームページや広報で公表すべきと考えるがいかがか。 （３）中長期財政計画と実際の決算額が大きく乖離している。その理由を問う。 （４）国は 2026 年度に、まずは小学校から給食無償化を開始し、中学校でもできる限り速やかに始めると表明している。国が実施するまでの期間、先んじて中学校給食を無償化したとしても、今の財政状況なら十分可能だと考えるがいかがか。	町長
2 物価高騰対策について （１）物価高騰の折、町が実施している家計の助けになる施策を広報や町ホームページ等で、一覧にして住民が利用しやすいようにしてはどうか。 （２）物価高騰により、様々な保護者負担が増えている。修学旅行等のバス代を町で負担してはどうか。	町長

令和 7 年大山崎町議会第 2 回定例会一般質問（⑧－2／2）

質 問 者	堀 内 古 比 呂（日本共産党議員団）
質 問 事 項	答弁を求める者
（3）「コメが高くて買えない」との声を聞いている。町として全世帯にコメ購入支援券を配布してはどうか。 3 みやびヒルズの通路について （1）去年の 12 月議会において「町道ならば、防犯灯を設置するなどの安全対策が講じられるが、現在通学路として利用している通路は私道のため、対策ができないと思うがいかがか」と聞いた際「私有地なので、整備は難しい」との答弁だった。その認識に変わりはないか。 （2）みやびヒルズのように、町道と接道していない開発は、様々な不具合を生み出すリスクがある。開発を許可する京都府に対応を申し入れるべきと考えるがいかがか。 （3）鳥居前配水池内を利用した通路予算が 3 月議会で否決された。町として新たな通路を考えているのかを問う。	町長